

安全運転を呼びかけ

夏の交通安全運動・道路ふれあい月間

夏の交通安全運動が始まった8月1日、国道7号線沿いの道の駅たかのすで、交通安全母の会、交通安全協会、老人クラブら関係者約120人が、交通安全のリーフレットやタオル、軍手などを飲料水と一緒にドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。

この運動は、秋田県警察本部の「夏の交通安全運動」と国土交通省の8月の「道路ふれあい月間」がタイアップして、安全運転と道路の役割及び重要性を再認識し、道路の正しい利用の啓発を目的に行われたものです。

この日は、大館方向から能代方面へ向かう自動車を対象に行われ、大太鼓の演奏とともにドライバーに安全運転を呼びかけました。



ドライバーに安全運転を呼びかける会員

夏の夜を熱い演奏でヒートアップ!

アマチュアバンド演奏会「夏バン!2006」

北秋田市自主公演によるアマチュアバンド演奏会「夏バン!2006」が7月30日、市文化会館で開かれました。

出演したのは、主に市内で活動しているナイトメア、森吉、トルク、鷹巣、ブラット、森吉、ワイルド・チェリー、鷹巣、クール、鷹巣の5つのグループで、ヘヴィ・メタルといわれるジャンルから沖縄民謡を取り入れたものまで様々な曲を演奏しました。

今回の演奏会は、高校生のグループも熱心に聞き入るなど関心も高く、演奏会を取りまとめた出演者の1人は「このような発表の機会を継続できれば地元のパフォーマンスにも励みになり、また底辺拡大にもつながる」と今回の開催を期待していました。



ボーカルや楽器担当者がそれぞれ顔にメイクを施して演奏するグループ(ナイトメア)

自然にふれ楽しい思い出づくり

まどびの里子ども自然村が開村

夏休みまどびの里子ども自然村1期の開村式が7月27日、市合川学童研修センターで開かれ、首都圏などから34人の子どもたちが参加しました。

開村式では、三沢教育長が「約1週間、両親と離れ、北秋田市で自然体験をする皆さんは、大変勇気がある。自然や今日初めてあった友だちや農家宿泊体験での新しい家族と仲良くしてください」とあいさつ。

その後、合川産天然秋田杉で自分たちが食事で使う箸を作製。小刀で削り、紙ヤスリで仕上げ、最後は自分の名前を書いて完成。天然杉のさわやかな香りがする箸に、子どもたちは満足そうでした。



真剣な表情で箸を作る子供たち

子育てしやすいやさしい住宅に

市営住宅上杉駅前団地が完成

公営住宅整備事業により今年3月から工事を進めていた市営住宅上杉駅前団地がこのほど、上杉駅前住宅分譲地内の一角に完成しました。

完成したのは、3棟で、その内2棟はそれぞれ2戸建、1棟は1戸建の住宅です。秋田杉を使った暖かく温もりがある住宅に仕上がっています。

特徴としては、キッチンが中程に設置され、家事をしていても各部屋に目が届きやすく、子育て世帯の入居をコンセプトとしています。また、玄関にはスロープを備え付けているほか、住宅内は段差



玄関が左右に分かれ、2世帯入居できる住宅



キッチンから各部屋に目が届きやすくなっています

住宅内覧会を実施します

日時 8月18日(金) 11時~15時まで

◎お問い合わせ

都市計画課 ☎62-6641

※住宅募集は13ページに掲載しています。

森吉山の大自然を満喫

アドベンチャー・ワイルドチャレンジレース

第8回アドベンチャーワイルドチャレンジレース2006M・T大会が7月29・30日の2日間、森吉山県立自然公園で行われました。

本大会は、NPO森吉山ネーチャー協会が山麓のブナ林、溪流、渓谷、森吉山縦走コースの魅力レースを通して、全国にPRすることを目的に毎年この時期に開催されています。県内外から参加した50人の選手たちは、シャワークライミング(沢登り)とトレッキング28km、森吉山スキー場と林道を組み合わせたマウンテンバイク25kmのコースで、起伏に富んだコースを一気に駆け抜け、体力の限界に挑戦しながらも、森吉山麓の大自然を満喫していました。



奥森吉の大自然を満喫しながら、桃洞渓谷のシャワークライミングに挑む選手